



分野5 地域社会

分野目標：多様性を力に、みんなでまちづくりを進める地域社会を実現します

政策体系

5-1 誰もが個性を活かし活躍できる環境を創る

5-1-1 多様性を活かしたインクルーシブなまちづくりの推進

5-1-2 多文化共生社会の実現～外国人住民の地域社会への適応に向けて～

5-2 多様な主体の連携によるまちづくりを進める

5-2-1 持続可能な市民主体のまちづくりの推進

5-2-2 生涯学習を通じた地域活動の推進

5-1

誰もが個性を活かし活躍できる環境を創る

【関連するSDGsの目標】



市内でフェアトレードの意識醸成を目指す

5-1-1 多様性を活かしたインクルーシブなまちづくりの推進

施策の展開

- 人口減少・少子高齢化により労働人口が減少する中においても、地域社会の活力を維持していくためには、年齢・性別・国籍・障害の有無などに関わらず、市民一人ひとりが、それぞれの違いを認め、個性を活かし、自分らしく活躍できる社会をつくるのがより重要であり、互いの理解や社会参画の促進に、より一層取り組んでいく必要があります。
- そのため、国際社会で弱い立場にある人たちの生活改善と自立を目指す国際ナショナル・フェアトレード*、地域で生産された農林水産物を、その地域内で消費する暮らしと調和したものづくりと取引を通し、豊かなまちづくりを目指すローカル・フェアトレード、障害のある人が自分らしく働く場として、自立や社会参加の支援に繋げるチャレンジド・フェアトレードを普及・啓発するとともに、フェアトレードタウン認定を目指します。
- また、現在においても出産や介護等を契機に女性が非正規雇用化する問題が続いており、男女の賃金格差についても縮小傾向であるものの、解消には至っていません。一方、デジタル分野で働く女性は、経験年数に比例する形で年収が伸びており、女性の所得向上の実現を期待できる成長分野となっていますが、IT技術者における女性の割合は、21%に留まっています。そこで、性別による賃金格差やIT技術者等デジタル人材*の不均衡の解消を目指し、デジタルスキルの習得から就労までの一体的な支援を実施します。
- 加えて、女性をめぐる課題は生活困窮、性暴力・性犯罪被害、家庭関係破綻など多様化・複合化・複雑化しており、新たな女性支援強化が喫緊の課題となっています。そこで、困難な問題を抱える女性に対して、民間支援団体と連携し、アウトリーチ*からの相談対応や居場所の確保、地域での自立・定着など、入口から出口まで切れ目のない支援を実施します。

計画事業

フェアトレードの推進【新規】		国際交流課、農政課 障害者自立支援課	
開発途上国の生産者の生活改善、地産地消*による地域の農業・産業の振興、障害者の自立や社会参加の支援を図るため、公正で持続可能な取引の仕組みであるフェアトレードの普及・啓発を推進します。			
取組項目	令和7年度末現況	計画内容	令和10年度末目標
フェアトレードタウンの認定取得	認定申請に向けた準備	認定申請	認定取得
フェアトレード産品取扱店の周知	フェアトレード産品取扱店の調査	ポスター・ステッカー・のぼり作成	ポスター・ステッカー・のぼり作成
組織・団体内でのフェアトレードの普及	—	出前講座3回/年 販売会2回/年	出前講座3回/年 販売会2回/年
千葉県フェアトレード推進員制度（仮称）の設置	—	制度創設 推進員認定20人	推進員認定20人

女性活躍の推進		男女共同参画課	
賃金やIT技術者等デジタル人材*における、性別による不均衡の解消を目指し、就労に直結するデジタルスキルの習得から就労までの一体的な支援を実施します。			
取組項目	令和7年度末現況	計画内容	令和10年度末目標
女性デジタル人材の育成	—	デジタル人材養成講座の開催1回/年 企業マッチング支援1回/年	デジタル人材育成養成講座の開催1回/年 企業マッチング支援1回/年

困難な問題を抱える女性への支援		男女共同参画課 こども家庭支援課	
困難女性支援法に基づく支援を実施するため、民間支援団体と連携し、アウトリーチ*からの相談対応や居場所の確保、地域での自立・定着など、入口から出口まで切れ目のない支援を実施します。			
取組項目	令和7年度末現況	計画内容	令和10年度末目標
困難な問題を抱える女性への支援	アウトリーチ支援（訪問） 電話及びSNS*相談 居場所の確保	アウトリーチ支援（巡回等）、 自立支援・アフターケアの拡充、 ステップハウス*の運営 関係機関連携会議の開催 2回/年	困難な問題を抱える女性 への支援体制の強化 関係機関連携会議の開催 2回/年

5-1-2 多文化共生社会の実現～外国人住民の地域社会への適応に向けて～

施策の展開

- 我が国においては、人口減少により物流、介護、建設、小売、製造業等広い業種で深刻な人手不足が発生しており、今や外国人材がいなければ人材確保がままならず、個々の企業等の事業継続が困難となり、全体として社会サービスの切り上げを受け入れなくてはならない状況にあります。このため、国も労働力不足の解消や国際競争力強化を図るため、在留制度を段階的に見直し・拡充し、外国人材を積極的に受け入れている状況です。
- そうした社会情勢を背景に、千葉市においても現在、外国人住民は全人口の4%を超える状況であり、今後も外国人住民の増加、多国籍化が進むことが見込まれています。
- 一方で、外国人住民の増加により、地域に様々な課題が発生しており、外国人住民が地域社会に馴染んでいくためにも、日本語や日本の文化、社会制度、生活ルールを学ぶ機会を支援する必要があります。
- そこで、日本人にとっても外国人にとっても安全・安心に暮らせる社会を目指すため、日本に入国して間もない外国人住民が早期に日本や地域社会に馴染むために必要な日本語や生活ルールの知識習得促進のほか、外国にルーツを持つ若者の学習やキャリアの支援を行うとともに、コミュニティ通訳・翻訳サポーター*の活動を強化する取組みなどを実施します。

計画事業

外国人住民の地域社会への適応促進		国際交流課	
誰もが安全・安心に暮らせる社会を目指すため、日本に入国して間もない外国人住民が早期に日本や地域社会に馴染むために必要な日本語や生活ルールの知識習得促進のほか、外国にルーツを持つ若者の学習やキャリアの支援を行うとともに、コミュニティ通訳・翻訳サポーターの活動を強化する取組みなどを実施します。			
取組項目	令和7年度末現況	計画内容	令和10年度末目標
日本の生活に馴染むためのスタートアップ支援	—	初期日本語学習支援 生活オリエンテーション 12回/年	初期日本語学習支援 生活オリエンテーション 12回/年
外国にルーツを持つ若者の進路・キャリア支援	—	進路ガイダンス・ 進路相談会3回/年 高校生年代向け夏季集中 日本語講座10日間/年	進路ガイダンス・ 進路相談会3回/年 高校生年代向け夏季集中 日本語講座 10日間/年
言葉のサポートと災害時の外国人支援	コミュニティ通訳・ 翻訳サポーターや 災害時語学ボランティア の派遣	通訳派遣 45件増/年 翻訳対応 20件増/年 災害時語学ボランティア 派遣12回/年 多言語防災ガイドブック 作成	通訳派遣 45件増/年 翻訳対応 20件増/年 災害時語学ボランティア 派遣12回/年 多言語防災ガイドブック 作成

5-2

多様な主体の連携によるまちづくりを進める

【関連するSDGsの目標】



こども・若者会議

5-2-1 持続可能な市民主体のまちづくりの推進

施策の展開

- 少子高齢化の進行や生産年齢人口の減少に伴い、地域の担い手不足が深刻化する中、地域コミュニティを維持していくためには、市民をはじめとした多様な主体が、「ジブンゴト*」としてまちづくりに参画できるよう、地域活動への参加のしやすさを確保していく必要があります。
- そのため、町内自治会への加入を促進するとともに、市から依頼している業務の棚卸しやデジタル技術の活用などにより、町内自治会業務の負担軽減を推進します。
- また、次代を担うこどもや若者の意見を表明する機会を確保するとともに、市政への意見反映に取り組むため、「こども・若者会議」を開催し、こどもや若者の社会参画を推進します。

計画事業

町内自治会業務の負担軽減の推進		市民自治推進課	
地域活動への参加のしやすさを向上し、担い手確保を支援するため、業務の棚卸しやデジタル技術の活用などにより、町内自治会の負担軽減を推進します。			
取組項目	令和7年度末現況	計画内容	令和10年度末目標
デジタルツール展示・相談会	検討	1回/年	1回/年
こども・若者の社会参画の推進【再掲】		こども企画課 観光プロモーション課	
こどもや若者の社会参画を推進するため、こどもや若者の意見表明の機会を確保し、まちづくりなどに関する提案を行う場である「こども・若者会議」の開催を拡充し、施策などへの反映を図ります。			
取組項目	令和7年度末現況	計画内容	令和10年度末目標
こども・若者会議の開催	6回/年	10回/年	10回/年
若者主体の魅力等発信	—	動画制作	実施
若者の居場所づくり	—	実証事業	実施
若者参画による観光プランの造成(再掲)	—	造成	造成

5-2-2 生涯学習を通じた地域活動の推進

施策の展開

- これからの時代を見据え、「学びたい」という思いをもった全ての市民が、学びを通して成長できる環境をつくること、また、市民一人ひとりが地域の支え合いに主体的に参画する意欲を高め、個人の学習成果を地域社会の活力や千葉市の持続的な発展につなげていく必要があります。
- そこで、地域の活動拠点となる公民館や図書館の社会教育施設等について、老朽化への対応や計画的な再整備により、学びの場の確保と利便性の向上に取り組めます。

計画事業

千城台公民館・若葉図書館再整備			生涯学習振興課 中央図書館管理課
地域の活動拠点の利便性向上を図るため、老朽化した千城台公民館及び若葉図書館の一体的な整備を進めます。			
取組項目	令和7年度末現況	計画内容	令和10年度末目標
複合施設整備	実施設計	建築工事	建築工事、外構工事
		外構工事	
土気公民館・土気市民センター・土気いきいきセンターの再整備			生涯学習振興課 緑区総務課、高齢福祉課
地域の活動拠点の利便性向上を図るため、老朽化した土気公民館・土気市民センター・土気いきいきセンターの一体的な整備を進めます。			
取組項目	令和7年度末現況	計画内容	令和10年度末目標
新複合施設の建設	—	基本設計	建築工事
		実施設計	
		建築工事	
土気市民センターの解体工事	—	解体設計	解体工事完了
		解体工事	